

# 【提言要旨】「スキループで日本を救え！」

サイバー適塾第17期  
行財政改革グループ

## 提言の背景

日本の人口減少と大都市圏への人口集中は、地方における働き手不足を加速させ、地方経済の縮小と財政の悪化を生む。日本の未来には持続的な地方の発展が必要不可欠であり、そのためには地方に向けての大都市圏に集中する技術や技能（スキル）の提供が何よりも重要であるととらえている。

## 地方行政における我々の課題意識

人口減少・高齢化

人口の減少ならびに大都市圏への人口移動により、地方における人口減少並びに高齢化が加速。地方が発する移住策も歯止めをかけるには至らぬ状況。

スキルを有する  
働き手の不足

働き手は賃金や仕事の安定性を求め大都市圏へ移動。大都市圏の企業へ、技術や技能（スキル）を有する有能な人材流出を生み、生産人口の偏在が加速。

経済発展の実行力  
不足と経済停滞

地方での事業継承の担い手が減少、人手不足から事業発展の停滞に伴う税収不足、人口減少や高齢化に伴うインフラ投資・民生費等の支出増大。

！ 人の移動を伴わず行う、地方の課題の解決

## 課題解決に向けて取るべき戦略

### 技術の進歩と環境の変化

大容量通信の普及と共有するシェア文化の広がり

大都市圏の人々を  
取り巻く環境

- ✓ 大企業における働き方改革による労働時間短縮
- ✓ 農山漁村などへの地方移住ニーズの高まり
- ✓ ふるさと納税などの地方との関わり方の増加

大都市圏に求めるスキル

新たな発想による価値創造へのニーズ

副業意識の広がり

企業内に留まらぬ業務経験の拡大

！ 地方への「遠隔業務提供」による「関係人口」創出

- ✓ 定住を伴わない業務支援で大都市圏のスキル活用
- ✓ 時限提供により地方の経済負担を軽減
- ✓ 地方間でパイを奪いあわない地方創生

## 提言

日本中のスキルを有機的に結びつけて、  
都市と地方の循環を生み出せ！！

！ 地方に不足するスキルを大都市圏から提供し、地方の業務課題を解決！

スキループとは：スキルが国内を循環し、地方と大都市圏双方が便益を享受すること

地方行政・企業



報酬・経験  
地方との関わり

大都市圏の企業



「スキループ」

スキルシェア

- ✓ 必要人材・スキルの確保
- ✓ 他地域とのネットワーク作り
- ✓ 税収増加
- ✓ 地域文化の振興

- ✓ 実践経験による自己研鑽
- ✓ 本業以外の経験と知識の獲得
- ✓ 所属企業のイメージ向上
- ✓ シニア層の活躍の場

業務課題解決に関わる企業・人は関係人口となり、地方への人口移動の契機を生む

！ 地方創生の重層的課題の解決には地方・行政・企業が積極的に参画すべし！

### 地方のアクションプラン

外部スキルを受け入れる  
マインドセットを醸成せよ

### 企業のアクションプラン

スキルシェアを容易にする  
休暇制度を導入せよ

能力拡大につながるスキル  
シェアを奨励せよ

### 行政のアクションプラン

企業のスキルシェア導入を  
支援する認定制度導入せよ

企業版ふるさと納税のよう  
に利用企業に税制優遇せよ

証券市場での銘柄化により  
企業価値の向上に努めよ

スキルを有機的に連結するマッチング  
プラットフォームを構築・推奨せよ

地方創生に関する情報を収集し、  
課題解決に資するデータを積極公開せよ

## 提言により描かれる将来像

### 短期的効果

大都市圏の企業に多く存在するスキルを地方に提供することで「スキループ」が起こり始め、地方経済の活性化を推進。

### 中期的効果

地方での「関係人口」が増加することで「スキループ」が浸透し、地方から大都市圏へスキル循環が発生。

### 長期的効果

「スキループ」を通じ、個人の志向に合った「働き方」や「生活」の選択肢が多様で豊かな社会が実現。